



夏のボランティア

八月二十二日～二十四日、勝山中学校三年の3人がボランティアに来てくれました。最初は緊張して声も小さめでしたが、次第に笑顔で利用者の方と会話が出来るようになりました。将来は介護の仕事に携わりたいと話していました。

ボランティア実習

八月二十三日・二十四日、関西福祉大学社会福祉福祉学部よりボランティア実習に兼田晃年さんが来られました。利用者様に優しい物腰で話しかけられ、上手にコミュニケーションをとっていました。

(本人のコメント)

自分の長所は若さです。利用者様にはスタッフの方とは違う新鮮さを感じていただけたらと思います。利用者様との関わりの中で多くの貴重な体験することができました。



放課後児童クラブ どんぐり慰問



八月二十日、二十一日の二日間「放課後クラブどんぐり」の小学生たちが遊びに来てくれました。夏休みには毎年来所してくれており、この一年間で子供たちも大きくなり、利用者の方々は、子供たちとの触れ合いにとっても感激され、中には涙ぐむ方もいらっしゃいました。今年はスパーボールすくいをリレー形式で行い、たくさんすくった方が勝ちというゲームをしました。「金魚はやったことがあるけどボールは・・・」と利用者様も少し心配そうでしたが、真剣にまた楽しそうにされていました。最後に子供たち一人ひとりが利用者様と握手をして「ありがとうございました」とお別れをし「来年もまた来て下さいね」と約束していました。

(池田直)



チャレンジワーク

九月十五日・十六日の二日間、職場体験で勝山中学校2年生二人がデイサービスに来てくれました。朝の挨拶から始まり、お茶を出したり・整容など様々な体験をしてもらいました。

